



© NICT

図4

アップストア用アイコン



© NICT

図5

文字入力画面



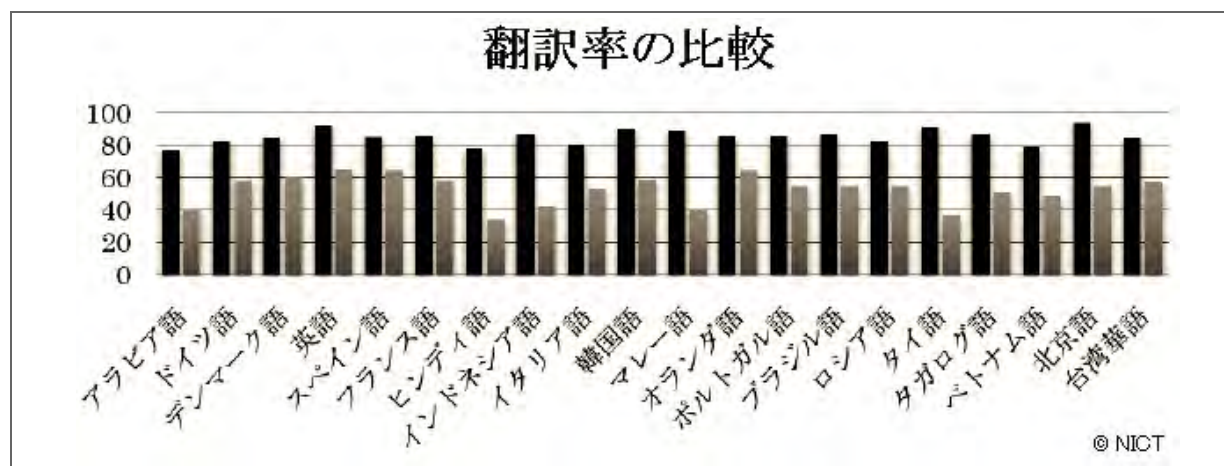
© NICT

図6

多言語翻訳時にアラビア語を選択した場合の画面

## 2. 翻訳ソフトウェアの性能

- 旅行会話を対象としています。
- 音声翻訳ソフトウェアの性能としては、おおよそTOEIC600点の語学力を持った人に相当します
- テキスト翻訳ソフトウェアの特徴は、多言語対応であると同時に高品質な点にあります。次のグラフは、日本語から他の20言語への翻訳について、広く利用されている多言語ソフトウェア（薄い灰色で表示）とNICTのソフトウェア（濃い灰色で表示）と、翻訳率で比較したものです（縦軸が翻訳率、横軸が翻訳先の言語です）。



### <対象21言語>

日本語、英語、北京語、台湾華語、ドイツ語、フランス語、デンマーク語、オランダ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ブラジル・ポルトガル語、ロシア語、アラビア語、ヒンディ語、インドネシア語、マレー語、タイ語、タガログ語、ベトナム語、韓国語。

[前のページへ戻る](#)
[このページの先頭へ](#)
[サイトポリシー](#)
[情報公開・個人情報](#)
[ご意見・お問い合わせ](#)
[サイトマップ](#)
[関連機関一覧](#)

Copyright(C)2008 National Institute of Information and Communications Technology. All Rights Reserved.

**付録 2 : NariTra プレスリリース (NICT)****NICT の多言語音声翻訳アプリの技術が成田国際空港のサービスに**

- しゃべった内容をその場で翻訳！ 旅行会話用スマートフォンアプリを実用化 -

2011年12月26日

独立行政法人情報通信研究機構(以下「NICT」、理事長:宮原 秀夫)の自動音声翻訳技術を応用した一般旅行者向けサービスが、12月26日(月)から成田国際空港で開始されました。同サービスは、昨年8月から無料公開中のスマートフォン用音声翻訳アプリ「VoiceTra」を成田国際空港向けにカスタマイズしたもので、同空港に関連する施設名などを正しく翻訳できるよう強化されています。

**背景**

NICTでは、言葉の壁の克服を目指して、政府が推進する社会還元加速プロジェクトである「言語の壁を乗り越える音声コミュニケーション技術の実現」の達成に向け、多言語の自動音声翻訳技術の研究開発に取り組んでいます。

このような研究成果を広く周知し、利用データによる性能改善及びユーザビリティ調査を行うための実証実験として、NICTは、昨年8月から、スマートフォン用の音声翻訳アプリケーション「VoiceTra」の無料公開を行っています。これまでのダウンロード数は53万件に達し、大変好評を博しています。

一方、NICTは、自動音声翻訳技術の実用化に向けた活動も進めています。その一環として、成田国際空港株式会社(代表取締役社長:森中 小三郎)と共同で、平成22年10月1日から平成23年2月28日まで、成田国際空港において施設関係者を対象とした、スマートフォン用音声翻訳サービスの検証実験を行いました。

**今回の取組**

上記の検証実験の結果を踏まえ、NICTは、自動音声翻訳技術を提供するライセンス契約を締結し、このたび成田国際空港向けにカスタマイズされたスマートフォン用音声翻訳サービスが実用化されることになりました。

この一般旅行者向けのアプリケーション「NariTra」は、実証実験用の音声翻訳アプリと同様に、無料でダウンロードして使用できます。辞書には、成田国際空港に関連する商品名、施設・店舗名、エアライン名、鉄道路線名などが追加され、同空港を利用する一般旅行者を意識した実用性の向上が図られています。

アプリケーションの詳細については、[成田国際空港株式会社のプレスリリース](#)をご覧ください。



(左)「NariTra」のアイコン (右)起動時の画面

**今後の展望**

NICTは、このようなライセンス契約を締結して、実用レベルの自動音声翻訳技術を民間事業者等に有償で提供する取組を積極的に進めています。今後も、事業化のための技術移転を進め、研究開発成果の社会還元を加速していきます。

**関連情報**

NICT 多言語自動音声翻訳技術について([MASTAR プロジェクト](#))

\* VoiceTra(ボイストラ)は、NICTの登録商標です。

ライセンス契約に関するお問い合わせ

**社会還元促進部門 技術移転推進室**

滝澤 修

Tel: 042-327-7461

Fax: 042-327-6659

E-mail: [iten-mado@ml.nict.go.jp](mailto:iten-mado@ml.nict.go.jp)

取材依頼及び広報 問い合わせ先

**広報部 報道担当**

廣田 幸子

Tel: 042-327-6923

Fax: 042-327-7587

E-mail: [publicity@nict.go.jp](mailto:publicity@nict.go.jp)